

平成25年3月

第26号

自治連だより

発行元 八千代市自治会連合会
代表者 土門俊和
編集 八千代市自治会連合会
編集委員会

会長あつち

八千代市自治会連合会 会長 土門 俊和

日頃は各自治会の活動を通じ自治会連合会の諸活動にご理解とご協力を賜わり厚くお礼申し上げます。
さて、省みますと東日本大震災から二年が過ぎましたが、いまだに復興の兆しが見えてこない現状であり心が痛みます。一日も早く復興されま事を皆喜んで折念致したいと思っております。

震災は忘れたころにやってくるという言葉が繰り返されています。今南海トラフ周辺の断層が活発に活動し近い将来大地震が発生すると予測されており、備え有れば憂いなしといえます。今から準備を怠りなくしておきましょう。それには各自治会の皆さんに防災の意識を高めていただく必要があります。すでに防災組織を確立している自治会も多数ありますが、未組織の自治会につきましては早急に組織化されます様お願いいたします。自治会連合会と致しましても「安全で、安心して暮らせる八千代市」をめざし邁進して参ります。どうか会員の皆様地域の活性化のため特段のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

また、昨年も自治会連合会7地区の市政懇談会を豊田市長出席のもと開催致しました。各地区の自治会長の皆さんと市長と直接対話が出来た唯一の場であり、各地区で抱える諸問題につき議論し、改善できる案件については改善をし、残された課題については継続審議としていく事をお互いに確認致しました。

「二月」の役員会で、市側から、思いもよらない「お年玉」のような提案がありました。我々のなかでも一瞬「え」という程「衝撃的な話」でした。現在、各自治会長宛てに、防犯灯(維持管理)を「市への移譲」という案内が届いていると思いますが、各自治体が負担になっている防犯灯に関する事項(電気料金等)の問題が解決するという事で、役員会として、提案を「受け入れ」ました。各自治会は、担当と良く相談しながら円滑に移譲が出来るように協力をお願いすると同時に役員会としても各自治会から相談があれば受けたいと思っております。

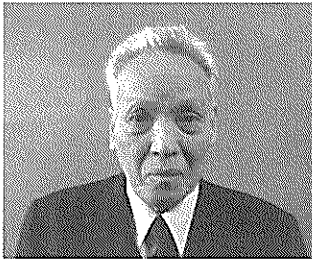
最後になりましたが、今後も自治会連合会の益々の発展のため絶大なご協力を切にお願い申し上げますと共に、会員の皆様のご健勝をご祈念申し上げます。

視察研修会「そなエリア東京」

「東京都計量検定所」

◆そなエリア東京(東京臨海広域防災公園)内) 防災体験学習施設を、今回私達は任天堂DSを使用した模擬体験を実施致しました。音響・照明・映像により余震が繰り返される中をクイズ形式で進行しながら避難場所へと向

かうプロセスでした。地震発生後、国や自治体などの支援体制が整うまで自力で生き残る目安は、3日間(72時間)と言われている。花と緑があふれる広大な公園で、軽い運動・ピクニック等で楽しむ折、防災を身近に



感じながら学ぶ事が可能ですので皆様も是非機会がありましたら如何でしょうか。
なお、発生時は、緊急災害現地対策本部を設置し、災害時医療支援用地、広域支援部隊等のベースキャンプ用地、ヘリポート等として有効に利用されるとの事です。

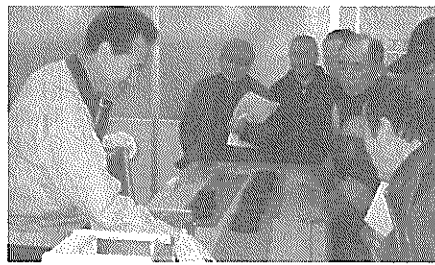


◆東京都計量検定所見学【竹芝】

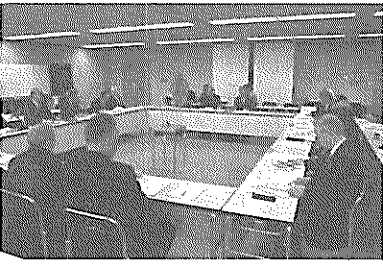
我が国の計量に関する制度は、「計量法」により定められております。この計量制度は、私達が社会生活及び経済生活を営む上で最も基本的な制度です。この制度の適正運営は、市民生活を守り経済や文化の発展・向上を実現する為に極めて重要な事だと言えるでしょう。

計量器の製造・修理・販売を行う事業者は、法令の定めにより経済産業大臣又は都道府県知事への届出を行わなくてはなりません。又計量証明を行う事業者は、都道府県知事への登録が必要です。計量法では、ほか

市役所で開催されました。
「災害時の個人情報と要保護者の対応について」のテーマで災害時に要保護者支援に自治会・町会の取り組みと個人情報開示についてどのように取り組んでいるかについてと自治会・町会の加入率について意見交換を行いました。
今回は市川市で開催する事を確認し終了致しました。



近隣七市会議



市川市・習志野市・八千代市・松戸市・浦安市・鎌ヶ谷市・船橋市の七市の住民組織代表者会議が平成25年2月15日(金)に船橋

八千代で生まれた世界の氷 コクボの

ロックアイス

小久保製氷冷蔵株式会社

本社 千葉県八千代市村上1739-4 ☎047(484)1169(代表)

ロックアイスは小久保製氷冷蔵(株)の登録商標です。

各地区だより

各地区で市政懇談会が行われました。

大和田地区

平成24年9月29日(土) 下区公会堂



当日、土門自治連会長、豊田市長以下、部長職3、次長職2、課長職2、職員1の出席、当方は、24自治会の会長出席を得て開催。

【平成23年度提出議題の検証について】
1. 八幡神社から市役所方面に向かった左側、歩道が急に減少している部分の解消について

各地区だより

各地区で市政懇談会が行われました。

大和田地区

平成24年度提出議題
1. 災害時に、市役所での自治会という組織の活用法に対する共通した認識について。災害時における自治会の相談先。
(大和田地区への回答) 通常、自治会等の育成

回答 当該、未整備箇所は、過去の都市計画事業において用地買収が不調となり未整備のまま事業が完了してしまつた箇所です。しかし、事業終了後も整備の必要性から地権者と協議を重ねていた結果、幸いにも用地買収契約ができ、歩道整備都市計画道路3・4・6号八千代台花輪線(市事業計画)の開通時に併せた整備完了の途に関係機関と協議を行っている。

2. 消防本部から国道296号線に向かつて丁字路から直線で、オランダ屋の左脇に出る計画道路の進捗状況について
回答 国道296号から、25年度自治会連合会総会のお知らせ
平成25年度の自治会連合会及び防犯組代表者会議は5月19日(日)八千代市役所内の会議室で行う予定です。

5/19

25年度自治会連合会総会のお知らせ

平成25年度の自治会連合会及び防犯組代表者会議は5月19日(日)八千代市役所内の会議室で行う予定です。

に關することは、生活安全課が所管。自主防災組織に關することは、総合防災課が所管。管理者は、どちらも安全環境部。災害時の自治会等の役割は、「八千代市地域防災計画・震災編」の中で、地震による災害が発生した場合、八千代市自治会連合会、町会、自治会、自主防災組織の役割として、避難者の誘導及び救出救護の協力に關すること。

二 被災者に対する炊き出し、救護物資の配分及び避難所内の世話業務等の協力に關すること。

三 被害状況調査、広報活動等災害対策業務全般に關する協力に關すること。

四 自主防災活動の実施に關すること。… 協力を災害復旧活動実施。

市側としては、地域の状況を一番把握している自治会、自主防災組織が連携・協力して災害対応の活動に對処して欲しい。災害時における相談窓口は、総合防災課となるが、災害発生時には業務が集中し対応が取れない場合は、一時的には、生活安全課受理↓総合防災課ということも考えられる。「安全環境部 総合防災課」

2. 集会所の建設要望について

(地区及びゆりのき台ブロックへの回答)

「公共施設再配置等の方針(平成20年2月策定)」に基づき、大和田地域を含む市内の7つの地域コミュニティ

の拠点となる場を創設するため、地域の特性に配慮した施設整備を実施していく中で、地域の実情を考慮しながら、災害時には防災活動の拠点となる100人程度の空間を備えた、それぞれの地域の核となる(仮称)地域コミュニティセンターの方針を本年度中に定め、順次計画的に整備していく。「総務企画部 総合企画課」

3. 総合運動公園連絡木造階段の老朽化廃止案の見直し(災害時避難路としての永久階段設置の検討)

(地区及びベルパーク森の街自治会への回答)

自治会への昨年の回答、全面改修時に、廃止について考えているところですが、自治会内の通路を公園利用者が通行することを認めたいだけならば、公園利用の増進にもつながるため、公園出入口として階段の存置について検討する及び方針が決まるまでの当面の対応として部分補修等による維持管理を実施していく。「都市整備部 公園緑地課」

4. 「樹木」と「街灯」の相対について

(地区及び新萱田ブロックへの回答)

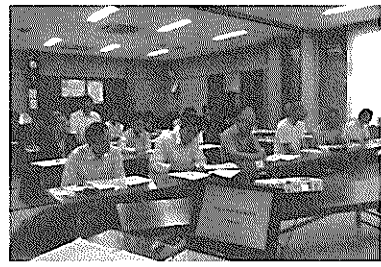
現地を確認、指摘部分については、夜間暗くなっておりますので防犯上支障のないよう随時剪定(街灯を低くではなく)を実施する。「都市整備部 土木建設課」

5. ぐるっと号運行見直し、試行について

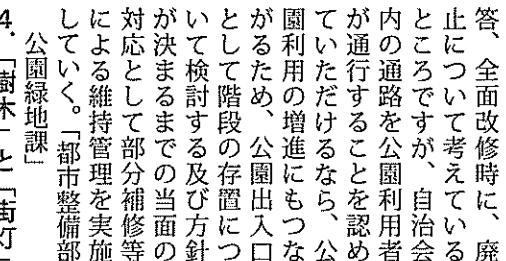
(フラージュ八千代管理組合自治会への回答)

平成10年3月、各種公共施設を結ぶ足として運行開始。平成16年度の約9万9千人をピークに年々利用者が減少。この現実を踏まえ、平成20年に「八千代市地域公共交通会議」を設置、公共交通との役割分担及びぐるっと号の役割等住み分けを勘案、その結果路線バス

の運行がないところを基本として試行を開始した。そのため、公共交通機関の利便性が高い地域の運行が希薄になっていく。「都市整備部 都市計画課」



高津・緑が丘地区
平成24年10月6日
高津団地第一集会所



1. 防災無線から屋外スピーカーで流した放送内容を聞き取る自動電話対応の速度が遅いので電話独自の案内してほしい。

回答 防災無線の内容が聞こえないとのことですが、見が多いため改良策を検討してはいますが、どうしても地域・環境によつては聞き取れない所があるということですので、自動応答電話の導入を行いました。現在は電話回線を4回線から8回線に増やして対応しています。なお市役所開所時は防災担当職員がおりますので電話頂ければ放送内容を説明いたします。

2. 市民の孤独死防止対策について市の施策を伺います。

回答 一人暮らしの高齢者の把握に努めています。民生委員の訪問活動や関係機関からの情報提供により把握

し必要な支援を実施しています。必要に応じて緊急通報システムを取り付け、急病等の緊急時にボタンを押すといった簡単な操作で外部に通報する機器を設置し日常生活の安全を確保しています。

配食サービスに際しても、お弁当を手渡しすることにより安否確認を含めた生活支援を行っております。しかしながら、市として全ての一人暮らしの高齢者を把握している状況ではありません。今後関係機関等と連携を図り、孤独死防止に努めたいと考えています。

3. 道路関係

① 都市計画道路3.4.1号線の未開通(船橋に抜ける道)の今後の見直しについて

回答 当該地区関連の新木戸上高野原線の未開通区間の整備につきましては、現在施工中の公園都市通りから国道296号迄をつなぐ437m区間の「西八千代工区」があります。こちらは県事業を引き継いで整備を行っております。整備状況は、用地買収率87%、整備済は297mです。事業の進捗は用地買収によるものが大きく、早期の完了に向け今後とも地権者の方向にご協力を頂けるよう努めます。

2. 東葉高速鉄道の学定期の割引の拡大をするのはいつ頃になるのか。

回答 東葉高速鉄道は現在3,000億円もの有利子を抱え負債の利払い等により経営が圧迫され、開業以来経常損失を続け、平成22年度と23年度は金利低下の影響から経常赤字を計上しておりますが、平成23年度末現在で累計赤字が約84.3億円、債務超過が約38.2億円という状況です。

通学定期の割引率の引上げは、収入減少を考慮しますと現段階においては難しい状況ですが、市民の家計に直結する課題として、本

取組をしたいと考えています。

② あけぼの地区(一号通商店街)の道路の整備について見直しを。

回答 高津団地あけぼの地区自治会商店街付近におきましては、振動となつては自治会と立ち会い部分的ではあります。部分的な補修を行っております。今年度も既に請負会社と立ち会い、部分補修を行う予定となつております。

3. ミニ二開発が行われると結局、自治会が防犯灯の設置を負担することになり自治会の会計を圧迫している。

回答 都市計画法第29条の規定により、開発面積が500㎡未満の開発事業は許可を得ることなく開発が可能となっております。

このようなミニ二開発の場合「都市計画法」に基づく開発行為等の許可の基準に關する条例」等が不適用の状況となっております。

4. 大規模な開発なのに一年目は公園が必要な戸数以下の開発で抑えて翌年残りの開発を行うことがあり、公園のない地区となる。

回答 都市計画法では

年7月に千葉県私立中学高等学校協会より要望書が出されていること、本年9月議会に市内の県立高校3校・私立高校3校・私立中学校1校のPTAの連名で提出された陳情が市議会全会一致で採択されていくこともあり、市としても早期の実現に向け東葉高速鉄道に對して強く要請してまいりたいと考えています。

6. 自衛隊関係、騒音、弾薬問題については近隣3市の連携を図り対処するの事ですがその後の経過について。

① 騒音について

回答 降下訓練に伴う航空機騒音調査を平成24年1月24日に、八千代市、習志野市、船橋市、千葉市の4市合同で行いました。

結果は、全ての調査地点で航空機に係わる環境基準を下回っており、この調査結果の詳細を八千代市のホームページで公開しておりますのでご参照していただければと思います。平成24年5月23日に4市で習志野駐屯地に行き、調査報告及び航空機騒音の低減を要請しました。今後近隣3市と連携を図り対応してまいりたいと考えています。

5. 宅地開発規制(条例)について

① ミニ二開発が行われると結局、自治会が防犯灯の設置を負担することになり自治会の会計を圧迫している。

回答 都市計画法第29条の規定により、開発面積が500㎡未満の開発事業は許可を得ることなく開発が可能となっております。

このようなミニ二開発の場合「都市計画法」に基づく開発行為等の許可の基準に關する条例」等が不適用の状況となっております。

開発面積が03ha未満であれば公園・緑地または広場の設置義務はございません。また開発事業完了後一定期間(本市は半年)を経た隣接区域での開発事業は当初の開発事業とは別個の開発事業とする取扱いをしていきます。



7. ぐるっと号、コミュニティバスについて

高津・緑が丘地区自治

会代表者会議で提起され市民の声を各自治会が当局に提出することになりましたので、その後の経過報告をお願いします。

回答 ぐるっと号は各種の公共施設を結ぶ路線により公共施設の利用増進を図ることを目的として平成10年に運行を開始しました。

平成16年度の9万9千人の利用をピークに年々利用者の減少が続いてまいりました。

運航開始から10年を契機に、地域の実情に合った運行形態や運行方法について協議するために平成20年に地域公共交通会議を設置して、ぐるっと号の有り方について検討を重ねた結果「コミュニティバス試行運転案」を作成しました。この案については広報やちよとホームページなどでお知らせした意見募集も行いました。高津・緑が丘地区ではぐるっと号が運行されていたが試行運転案では運行されないとの声がありましたが、高津・緑が丘地区は駅や路線バスの利便性が高い地区です。

コミュニティバスは路線バスの運行が無い所を基本として、平成24年9月1日から試行運行を行います。

睦地区
平成24年11月3日(土)
ふれあいむつみ

1. 平戸1222-1番地、964番地と952番地、964番地の間のU字溝の清掃。

回答 U字溝の土砂については、雨により道路の部分だけでなく周辺の畑等の土砂も流れ込んでくる状況であり、土砂の流出を抑えるためのご協力を頂くことも必要と考えます。なお、現在の流入した土砂につきましては、今年度中に清掃を行います。

2. 県道(船橋印西線)と公園都市1号線)の交差点に自治会入口があり出入りが大変危険な為何か妙案はないか?

回答 仲木戸自治会入口がある県道船橋印西線と八千代線が丘駅前線の交差点は、西八千代北部特定土地画整理事業により交差点の整備が予定されています。当交差点の整備については、貴自治会及び近隣の自治会から交通安全対策が要望されており、これらの要望を踏まえ、事業施行者である都市再生機構が継続して千葉県警察と交差点の整備計画について協議を進めています。

回答 当該道路は、3.6mの幅員であり、一部道路境界が未確定となっている区間があります。道路境界が確定し、道路幅員が確保されている区間に保たれている間に整備を併せて事業化を検討してまいりたいと考えています。尚、小学校正門前の歩道整備については、土地所有者の用地協力が必要で、現段階では難しいと考えています。

5. 島田台交差点の渋滞解消の進捗状況。

回答 島田台交差点に右折車線を設置する改良工事は、現在、千葉県が事業を進めています。千葉県に確認したところ、用地取得については地権者の同意が得られるよう努めてまいりたいとの回答がありました。

6. 島田163番地付近雨水マンホール蓋の劣化。島田1271付近道路の整備。

回答 島田1271付近の道路につきましては、道路補修を検討してまいりたいと考えています。マンホールの蓋につきましては、交換致します。

7. 八千代西部地区・緑ヶ丘開発区域内道路と寺台地区内未整備市道との接続について。

回答 都市計画道路3・3・27八千代西部地区について、現在区画整理事業区域内は区画整理事業により整備中ですが、区画整理事業区域から県道船橋印西線までの区間は事業化されていないため、土地画整理事業区域内に接続する現道の市道吉橋11号線は、一部の区間において暫定的な道路幅員を予定しています。今後、当該道路幅員の土地所有者及び都市再生機構の協力を得て事業化を図ってまいりたいと考えています。

8. テーマ7進行後の信号機の設置。

回答 現在、高本地区内並びに寺台地区内の市道の拡幅計画はありますが、信号機の設置につきましては、千葉県公安委員会の所管となることから、八千代警察署へ要望を伝えてまいります。



3. 農免道路、斎場建設予定地付近の街路灯の設置。

回答 現在、県が実施している石神川の整備事業に伴う市道整備の計画はしていませんが、今後、状況に応じて検討課題として考えてまいります。

9. 石神川拡張事業にかかわる市道の整備について。

回答 現在、県が実施している石神川の整備事業に伴う市道整備の計画はしていませんが、今後、状況に応じて検討課題として考えてまいります。

10. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

回答 現在3箇所のリアフリー化が完了していますが、来年度以降順次改修していき

11. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

回答 現在3箇所のリアフリー化が完了していますが、来年度以降順次改修していき

12. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

回答 現在3箇所のリアフリー化が完了していますが、来年度以降順次改修していき

13. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

回答 現在3箇所のリアフリー化が完了していますが、来年度以降順次改修していき

14. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

回答 現在、県が実施している石神川の整備事業に伴う市道整備の計画はしていませんが、今後、状況に応じて検討課題として考えてまいります。

15. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

回答 現在3箇所のリアフリー化が完了していますが、来年度以降順次改修していき

16. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

回答 現在3箇所のリアフリー化が完了していますが、来年度以降順次改修していき

17. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

回答 現在3箇所のリアフリー化が完了していますが、来年度以降順次改修していき

18. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

回答 現在3箇所のリアフリー化が完了していますが、来年度以降順次改修していき

19. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

回答 現在3箇所のリアフリー化が完了していますが、来年度以降順次改修していき

20. 米本第1公園出入口の完全リアフリー化とベンチの改修。

阿蘇地区

平成24年9月15日(日)
米本南自治会集会所

1. 米本団地における認知症被害者の「徘徊」等による「行方不明者捜索隊」の活動を支援する「防犯カメラ」の設置

回答 防犯カメラの有効性を否定できるものではありませんが、行方不明と判断されるまでの時間と画像の特定にいたる所要の時間等を考慮すると、相当の効果を発揮するとは考えていません。

2. 市の対応としては、GPSを利用した「はいかい高齢者家族支援サービス」や、「SOSネットワーク」による警察署や関係機関の協力を得、防災行政無線の利用から早期発見・保護をしていく体制を整備してまいりますが、貴地区の取り組みとの連携を強化推進してまいります。

3. 国道16号米本団地入口交差点横断歩道信号機の改善

回答 信号機については、千葉県公安委員会との管轄となるため八千代警察署に問い合わせていたところ、現在歩行者用青信号の時間が22秒あり、お年寄りでも渡りきれれると思われ、公安委員会には要望する旨の話をしてまいっています。

4. 米本団地(勝田台路線(東洋バス)の団地外周路経由への変更)

回答 東洋バスに確認したところ、現在の国道16号を走行するルートは、運行時間短縮のため米本団地自治会との過去の協議により定められたルートとのことでした。なお、当該地区の沿線自治会の同意が得られれば、変更の可能性はあるとのことでした。

5. スクールゾーン啓発看板の改修

回答 現地を確認したところ、米本小・米本南小の正門前に設置してある啓発看板は八千代市交通安全協会が設置したものでした。当該協会では改修等の予定がないとのことでしたが、通学路の啓発を行う重要な看板であることから、当該協会と協議を行い市で改修または再設置を検討してまいります。

6. 防犯灯のLED化による自治会防犯灯費の軽減化

回答 現時点では、現行の補助制度の中で整備を行っていただきたくと考えています。市全体の問題として検討してまいります。

7. 就学援助助成認定時に「民生委員の助言」の廃止

回答 標準保護児童生徒の認定については、地域の実情に応じて市町村の判断で行っており、八千代市においては、児童生徒の生活実態に即した認定を行うため、地域や家庭の様子をよく理解している民生委員の助言や協力を得ながら就学援助事務を進めています。今後、必要に応じて民生委員に意見を求め、検討してまいりたいと考えています。

8. 同地区道路b(図略)は、バス通りの抜け道として車両が猛スピードで走る。速度制限や一方通行規制をかけるべき。

回答 本道路は幅が規定に満たない箇所があるなど規制が難しく、特に一方通行の実施は住民の同意も必要で実施は困難です。

9. 「台町地区」の市道の全面舗装替えのお願い。(記載省略)

回答 降雨時の排水状況を現地確認し、対応を検討したいと考えています。

10. 黒沢第1公園の排水口下2か所は降雨で道路冠水します。土砂の

11. 環境・安全

12. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

13. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

14. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

15. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

16. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

17. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

18. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

19. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

20. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

21. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

22. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

23. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

24. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

25. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

26. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

27. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

28. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

29. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

30. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

31. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

32. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

33. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

34. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

35. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

36. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

37. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

38. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

39. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

40. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

41. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

42. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

43. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

44. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

45. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

46. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

47. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

48. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

49. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

50. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

51. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

52. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

53. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

54. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

55. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

56. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

57. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

58. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

59. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

60. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

61. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

62. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

八千代台地区

平成24年9月23日(日)
八千代台自治会館

1. 八千代台駅西口にエレベーターの設置

2. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

3. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

4. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

5. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

6. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

7. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

8. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

9. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

10. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

11. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

12. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

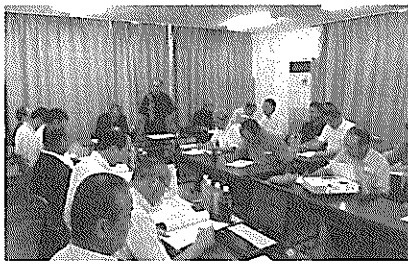
13. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

14. 八千代台東の希望通りの計画道路の完成と路線バスの運行可能

八千代台南、勝田台線から勝田台1丁目を結ぶ計画延長約4千420m代表幅16mの路線であり、現在大和田駅南地区、土地区画整理区域境より、八千代台東5丁目先までの525m区間を第1工区として、用地買収を中心とした整備を進めています。進捗率は、昨年末で用地買収率が84%となっており事業認可期間の平成27年度末の完成に向けて努めてまいります。

3. 八千代台西・大和田線張線東道の早期拡幅について

回答 現在、県施工により、市境から八千代台西4丁目地先の整備済み箇所までの約530m区間の整備を進めており、用地買収率が約88%、市も完了に向けて事業の早期完了に向けて用地買収事務の委託を受け、県と併せて事業推進に努めています。



4. 都市計画道路346号線の防衛省官舎前歩道の拡幅について

回答 当該路線の未整備区間であるため、事業認可を取得し街路事業として整備を行うこととされています。現在のところ事業化の具体的なスケジュール等はありませんが地元

らの要望もあることから、事業化の時期を探る取り組みをして参りたい。

5. 駅前を禁煙エリアとしてほしい

回答 八千代台駅周辺は、市全体の事業の優先度を勘案しながら、早期に路上喫煙禁止区域に指定できるよう検討して参ります。

6. 東口商店街の歩道の花壇の撤去と歩道の拡幅について

回答 花壇の撤去により、歩道に余裕が生まれる利点があればますが、横断歩道以外で道路を横断する人や、歩道上での放置自転車が増えたりすることによる対策も検討しなくてはなりません。また、花壇撤去・歩道整備には多額の費用も課題となり、貴自治会や商店会とも相談の上で判断してまいります。

7. 東口商店街先の花見川寄りの並木と、ゆうゆう通りの並木の手入れについて

回答 商店会のご協力によって木の下の側面等を行って戴いている箇所もあります。木の上部の剪定をどうするか、また落葉により滑って危険との事ですので、今後は貴自治会や商店会と管理について話し合いを行い、よりよい方法を検討してまいります。

8. 八千代台南3丁目と西9丁目を結ぶ京成電車路下の拡幅要望

回答 京成電鉄の話では、形状の問題・記述的な問題・多大な費用の問題等多くの課題があり事業化は困難であるとのこと。市としては、立看板等に

よる注意喚起の対策を行い、ガード前後の外側線・ゼブラ線の補修や「幅員減少」の警戒標識等の設置についても今年度考えております。

9. 東小校庭内に学童保育施設を設置してほしい

回答 統合後の八千代台東小における学童保育所のあり方については、保護者や地域の方々からの要望を受けて検討をしております。東小のみならず児童の安全を考え八千代市全体として適正配置委員会・教育委員会を中心に協議を重ねて参ります。

市は照明の無い新川周辺地区を指定しており、その他の地区は自治会の活動による取り組みを期待しております。範囲拡大は困難です。

4. 勝田台駅南口下りエスカレーターの設置

回答 京成電鉄からは、設置スペース確保が困難との点から当面考えていないとの回答があるが、今後とも引き続き要請する。

5. 勝田川改良工事に伴う遊歩道の早期実現

回答 現在の川の改修に併せ両岸に3mの管理道路を整備予定。

勝田台地区
平成24年10月27日出
勝田台会館

1. 勝田台地区における生活環境の改善

① サンドトラック前の粗大ゴミ撤去問題

回答 ご指定の敷地について、所有者とは解体撤去(家屋)という基本的な考え方について確認できています。市として協力できる部分なども提示しながらお願いを続けてまいります。ゴミの回収だけは早急に検討させていただきます。

② 路上喫煙防止に関する条例の適用拡大(条例の喫煙禁止区域を勝田台地区全体に拡大してほしい)

回答 現時点では拡大は考えていない。条例で規制するに監視員が必要となり問題も多い。

③ 勝田台地区を環境美化条例の重点地区に拡大してほしい。

2. 総合的交通安全対策の実現

① 勝田台地区への大型車の進入防止(現在16号線からの入口には大型車規制の看板を設置しているが左倉市側には無いので設置を左倉市に要請して欲しい)

回答 八千代警察を通じて左倉警察へ確認済み。もうよう依頼済み。

② 制限速度を超える高速走行の抑制

回答 通勤時間中の高速走行について八千代警察に取締り等を要望。

③ 勝田台南部新造成地及び、みはる野方面に向かう車両に対する注意標識などの設置。

回答 6丁目に啓発看板を設置する。

④ 速度規制の変更(85号線・時速30キロ)

回答 八千代警察に要望済み。

3. 道路対策

① 都市計画道路3.4.12号線及び3.4.1号線の早期開通

回答 志津霊園の移転補償契約98%が完了(24年9月末)。未解決のものも和解に向けて話し合いが行われている。

② 都市計画道路3.4.12号線(霊園道路)の開通に伴う交通増加対策

回答 関連機関で調整中。

③ 霊園道路開通に伴う保安灯設置

回答 霊園道路開通の際に交差点や横断歩道に設置された場合、道路照明灯について検討して参りたいと考えます。

④ 道路側溝の蓋設置

回答 道路状況、雨水状況等を考えた上で検討したい。

⑤ 水道道路(3号線・勝田地区)の改修工事

回答 水道道路は26年度車道補修を行う。計画の中に歩道は入っていないが必要な箇所は個別補修を行う。

⑥ 勝田台公民館前道路(円福寺・梵天塚)整備

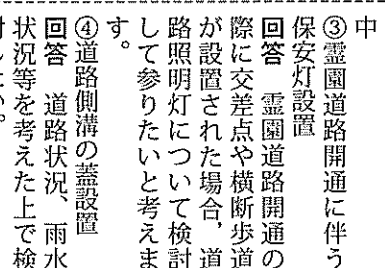
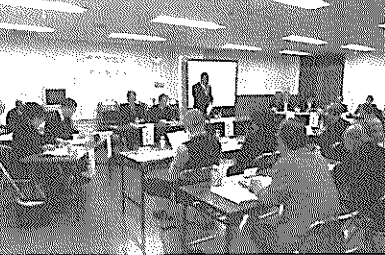
回答 現状での拡幅は難しい。道路の利用状況や重要性等の優先度を考慮した上で考えた。

⑦ 勝田川側道の整備

回答 路線の重要性から路肩の拡幅は今年度から順次実施していく。

その他

① 防犯灯の維持管理補助金(電気料)の増額並びに防犯灯設置枠の



24年度増枠(節電対策としてLED化推進)

回答 本年度については補助金増額で対応する。来年度以降の防犯灯維持管理については自治会連合会の意見を聞きながら対応する。

2. 防災ラジオのアンケート結果と進捗状況について

回答 災害時の情報伝達手段の一つとして防災行政無線を受信できる防災ラジオがあり、この防災ラジオの導入を検討するにあたり、自治会長他の方々にアンケートを実施いたしました。結果「是非欲しい」「欲しい」を合わせると76.8%となり、非常に関心が高いことが伺えます。今後、この結果を踏まえ導入について検討してまいります。

3. 新川都市整備計画の進捗状況について

回答 市では、平成22年度から平成26年度までの5カ年で「人と人、人と自然がふれあい潤いと安らぎが溢れる水と緑のまちづくり」を目標に市のシンボリックな新川を中心とした「新川周辺地区」面積950haの整備を進めております。主な事業と進捗状況は次のとおりです。

① 中央図書館及び市民ギャラリーの整備

回答 来年度から工事を行い、平成27年度オープン予定。

② 総合グラウンドの整備

回答 来年度から指定管理者制度の手続きなどを進め、平成26年度オープン予定。

③ 公園の整備

回答 「勝田台中央公園」と「田前2号・3号・5号公園」は、来年度オープン予定。「黒沢池近隣公園」は、平成26年度オープン予定。

自治会連合会役員会
市政懇談会
平成24年12月17日(月)
福祉センター

周辺住民への説明の資料とするため環境影響調査を進めていく予定。

2. 防災ラジオのアンケート結果と進捗状況について

回答 災害時の情報伝達手段の一つとして防災行政無線を受信できる防災ラジオがあり、この防災ラジオの導入を検討するにあたり、自治会長他の方々にアンケートを実施いたしました。結果「是非欲しい」「欲しい」を合わせると76.8%となり、非常に関心が高いことが伺えます。今後、この結果を踏まえ導入について検討してまいります。

3. 新川都市整備計画の進捗状況について

回答 市では、平成22年度から平成26年度までの5カ年で「人と人、人と自然がふれあい潤いと安らぎが溢れる水と緑のまちづくり」を目標に市のシンボリックな新川を中心とした「新川周辺地区」面積950haの整備を進めております。主な事業と進捗状況は次のとおりです。

① 中央図書館及び市民ギャラリーの整備

回答 来年度から工事を行い、平成27年度オープン予定。

② 総合グラウンドの整備

回答 来年度から指定管理者制度の手続きなどを進め、平成26年度オープン予定。

③ 公園の整備

回答 「勝田台中央公園」と「田前2号・3号・5号公園」は、来年度オープン予定。「黒沢池近隣公園」は、平成26年度オープン予定。



出席者 市・豊田市長を始め関係職員12名、自治会・土門会長他15名。土門会長、豊田市長のあいさつの後懇談に入り内容は次の通りです。

1. 第二斎場建設の現状と進捗状況について

回答 平成20年11月に四市複合組合において建設用地が決定され、同12月より9回の説明会を実施してきました。しかし現在も、建設予定地周辺の方には理解が得られない状況が続いております。一日も早い完成をめざし、事業主体である四市複合組合と連携をさらに密にし引き続き建設予定地周辺の皆様のご理解が得られるよう努力すると共に事業の進展に向けて努力します。

今年度は、建設用地の境界確認の準備及び

成26年度オープンの予定。「大和田駅南地区(仮称)1号・2号公園」平成27年度にオープンの予定。

④ 道路橋梁(歩行者支援施設を含む)の整備

回答 新川周辺地区内の20ヶ所の市道修繕、18ヶ所の市道改築を進めており、これまでに市役所・八千代中央駅周辺や村上団地周辺の工事を実施してまいります。新設の城橋側道橋については、来年度開通予定です。今後は米本団地周辺や勝田台駅周辺の工事を行います。

⑤ やちよふれあい農業の郷の整備

回答 やちよ農業交流センター、ふれあいの森、ふれあい広場は来年度オープンの予定です。

⑥ 在任外国人文化交流事業

八千代市多文化交流センターを平成22年10月にオープン致しました。

「自治連だより」年度内2号目は、市政懇談会結果(主に報告)が主題となっております。

9月から11月の、(出)又は(回)に、七地区が独自に抱えている問題・提案等を市側に提出当日(市長を筆頭に該当部署の幹部が出席)の回答に対する討議の結果が各地区から報告としての記事が掲載されております。

各地区共、自治会加入者全員に「即」、結果の報告を伝えること、は無理なこと、この「紙面」を利用して

編集後記

全員に報告することが「必須」事項となっております。七地区全部の記事が掲載されており、易く簡潔な心がけて文章をまとめたつもりです。各地区のみならず、「他」の地区の報告も是非、「読」していただき、何か感ずることで意見等あれば自治会に見ていただきたく思います。この「自治連だより」を自治会未加入者の加入促進の資料として活用をお願いいたします。

さて、早いもので、土門自治連会長の最終号になりましたが、発行4号、全号に広告の掲載をお願いした、小久保製氷冷蔵株式会社を始めとして、株式会社安宅・北総警備保障株式会社・株式会社長岡工作所・株式会社川城建設・つば八勝田台店・周建設株式会社・(株)赤門勝田台店・シャディ、サラダ館ゆりのき台店・ロス・アソシエーツ・便利屋おたすけ隊・有田株式会社・八千代ボーリング・イタリヤ料理リストラ・テパソノヴィータ・未広自動車工業株式会社・らーめん・矢の各様、ありがとうございました。

この掲載広告が、「実」となっていること(前にも同様の文言を書きました)を願いつつ、厚かましいこととは判っており、今後共、自治連をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いします。

「自治連だより」年度内2号目は、市政懇談会結果(主に報告)が主題となっております。

9月から11月の、(出)又は(回)に、七地区が独自に抱えている問題・提案等を市側に提出当日(市長を筆頭に該当部署の幹部が出席)の回答に対する討議の結果が各地区から報告としての記事が掲載されております。

各地区共、自治会加入者全員に「即」、結果の報告を伝えること、は無理なこと、この「紙面」を利用して

全員に報告することが「必須」事項となっております。七地区全部の記事が掲載されており、易く簡潔な心がけて文章をまとめたつもりです。各地区のみならず、「他」の地区の報告も是非、「読」していただき、何か感ずることで意見等あれば自治会に見ていただきたく思います。この「自治連だより」を自治会未加入者の加入促進の資料として活用をお願いいたします。

さて、早いもので、土門自治連会長の最終号になりましたが、発行4号、全号に広告の掲載をお願いした、小久保製氷冷蔵株式会社を始めとして、株式会社安宅・北総警備保障株式会社・株式会社長岡工作所・株式会社川城建設・つば八勝田台店・周建設株式会社・(株)赤門勝田台店・シャディ、サラダ館ゆりのき台店・ロス・アソシエーツ・便利屋おたすけ隊・有田株式会社・八千代ボーリング・イタリヤ料理リストラ・テパソノヴィータ・未広自動車工業株式会社・らーめん・矢の各様、ありがとうございました。

この掲載広告が、「実」となっていること(前にも同様の文言を書きました)を願いつつ、厚かましいこととは判っており、今後共、自治連をご理解いただき、ご協力をよろしくお願いします。